

箕面自由学園 同窓会報

豊中市宮山町4-21-1
箕面自由学園同窓会
広報委員会
06-6852-7595
TEL 072-721-2440
FAX 06-6843-3764
郵便振替口座 00920-2-2458
http://www.mino-jiyu.jp/ms/

組織の活性化を

同窓会会長に平井宏氏(二三期) 副会長に三井、倉智、武田の三氏



去る四月八日開催の役員会及び幹事会で役員改選を、六月十七日の役員

会及び幹事会で、会則改訂を行った。約六年ぶりに会長・副会長・事務局長のいわゆる三役の全員が交代する大幅な改選になった。

一方同窓会組織の活性化をはかるため役員選考委員会を新設し、あわせて役員任期を原則一年二年とする会則の改訂を行った。また相談役は本会の会長経験者のみとし、参与は廃止することも決定した。なお、承認された同窓会平成十八年度予算及び平成十七年度決算は七頁に掲載している。

新メンバーは次の通り、

会長 平井 宏(二三期)
副会長 三井 嬉子(二六期)
倉智 英吉(二八期)
武田 太郎(二九期)
亀井 真人(三二期)
村上升実子(三十期)
事務局長 次長

会計監査

分島 幹夫(二三期)
吉野 耕史(三三期)
山口 敬多(四三期)

事業委員会委員長

平野 昌雄(三四期)

副委員長

勝部 楯彦(三十期)
藤谷 昇吾(四七期)
渡辺 完司(五六期)

組織委員会委員長

佐々木 忠(三十期)

副委員長

松村 寿夫(三三期)
森本美千子(三七期)
西村 勝正(四五期)

広報委員会委員長

村上扶実子 兼務

副委員長

吉田 忍(三一期)

振興協力委員会委員長

岸村 浩司(四八期)

副委員長

能美 晋(二二期)

財政委員会委員長

西岡 允彦(二六期)

新谷 真宏(四五期)

副委員長

芦田 耕治(三四期)

表西 政純(七二期)

主な改訂後の会則は次の通り、

第七条 役員選任

(一) 次期役員選任のため、会長、副会長、事務局次長、委員長および副委員長で構成する役員選考委員会を設け、任期が終了する一ヶ月前までに、これを開催する。

(二) 次期の会長および会計監査は、役員選考委員会の意見を聞いて、会長が選任し、幹事会で承認する。

(三) 次期の副会長、事務局次長および委員長は、役員選考委員会の意見を聞いて、次期会長が選任する。

(四) 次期の副委員長は、次期の当該委員長の意見を聞いて次期会長が選任する。

第八条 役員任期

(一) 会長、副会長、事務局次長および委員長は、同一役職での任期は一期二カ年とする。ただし、二期四年を限度として再任は妨げない。その他の役員任期も一期二カ年とする。但し、再任は妨げない。

(二) 役員の任期期間は六月一日に始まり、翌々年五月三十一日に終わる。

第十四条 事務局

(一) 項は省略

(二) 事務局に事務局次長若干名を置き、幹事会中の希望者又は。会員中の適任者の中から事務局長の意見を聞いて会長が委嘱する。

(四) 事務局次長は、事務局次長を補佐し、局務を処理する。

(参考) 総務委員の項目を削除し、事務局次長職を設ける。

このたび同窓会会長を引退した中西寛治氏(十八期)は、平成十二年十一月に故池田登輝会長の跡を継ぎ、第三代会同窓会長として三期五年半、八十周年記念事業をはじめ在校生に対する積極

的な援助など同窓会活動の活性化につくされた。なお同氏は相談役に就任された。

新同窓会長の平井氏は、学園初等科中等科高等科から慶應義塾大学を卒業し、(株)大丸に入社、平成七年に同社取締役を退任し、現在衣料品販売会社を営んでいる。なお学園高校野球部創設時の主力メンバーでもある。平

学園理事長に中西寛治氏(十八期)



任期満了による学園役員選出が、六月十四日の評議員会と同日二八日の理事

事で行われた。

新メンバーは次の通り、

理事長 中西 寛治(十八期)

理事長代行 瀬瀬 康匡(二五期)

理事 久保 貞夫(高等科校長)

理事 (新任) 吉田 忍(中等科校長)

理事 (新任) 原 誠治(初等科校長)

理事 (新任) 長田 良雄(幼稚園園長)

理事 (新任) 住友 健二(事務部長)

理事 (新任) 雀部 昭宣(二十期)

理事 (新任) 末吉喜久雄(二二期)

理事 (新任) 小賀野恵一(二二期)

理事 (新任) 平井 宏(三三期)

理事 (新任) 武田 太郎(二九期)

理事 (新任) 佐々木 忠(三十期)

理事 (新任) 平松 一夫(三四期)

今回の人事で注目されるのは昭和四八年二月より理事長職にあった榎野幾之輔氏が高齢を理由に引退されたことである。氏は昭和三十一年五月から二年間理事長を務められたこともあり、合わせて三十五年余学園の経営責任者でありその功績ははかり知れない。

成六年から同窓会副会長。就任に当たり次の六項目の方針を発表した。

一、「伝統の継承」と「改革」のバランスに配慮する。

二、運営面での「透明性」と「公平性」を保つ。

三、あらゆる場面で活発な議論を。結論がでれば、あとはスキリと。

四、役員の一職務での任期は「原則

もう一つは専務理事を務めていた田上綱彦氏(二五期)の辞任である。

中西氏は理事長代行からの昇格であるが、長年理事会や同窓会のもと役員として定評があり、次のごとく抱負を語った。

「大役を仰せつかりました。榎野前理事長が、人格見識ともにすばらしい方であるだけに、役者不足の新米です。同窓会の立場で学園のお手伝いに引き出されて二五年、卒業生理事長は初めてだと思えます。

最近、私学に対する期待が大きいことはご承知の通りで、我が学園は創立以来、知育徳育体育の均衡ある全人教育を掲げてきました。お預かりした園児・児童・生徒のみなさんに、最良の教育・指導を誠心誠意で行うことが大切です。

幸いにも、現在各校園長をはじめ先生方に大いにかんばっていただいています。又、常勤の専務理事は当面補充せず、仕事は外部理事にそれぞれ分担いただき活動する理事会とすることも検討します。

これまで、榎野前理事長が築いてこられた学園運営を手堅く引き継ぎ、皆様方とともに更に充実発展させたいと考えています。どうぞよろしく願います。」

高等科

元氣・優しさ・心温まる話

高等科校長 久保 貞夫

先日ご近所の方から次のような電話がありました。ツバメの子供が巣から落ち、「どうしようどうしよう」と集まって話していたところ、高校生が通りかかりその状況を見て、大きな生徒が小さい生徒を肩車にしてツバメの子供を巣に戻してくれました。どの学校と聞いたところ「箕面自由のアメリカン」と答えがあり、うれしくなって電話をしましたということでした。昨今、新聞等で高校生や大学生の問題行動がよく報道されている状況の中で、本校ではこの様な素晴らしい心温まる話をよく耳にします。

より素晴らしいものを作り上げようとする努力の重要さを理解している生徒達は、他人を思いやることの大切さも身につけているのではと考えられます。朝早くからの熱心で真剣な練習風景を見て、元氣だから頑張るのではなく、みんなが協力して頑張るからこそ、みんながより元氣になるのだなという感想を持っています。この元氣さは部活動においても大いに発揮され、カレイ甲子園出場の家庭科部、放送部は大阪府大会で四部門中三部門で優勝、漫画研究部は今年もマンガ甲子園に出場を決めるなど文化部も輝かしい活躍を見せています。体育系クラブも毎年国体に出場している射撃部、ビーチバレー全国大会に出場する女子バレー部、全国制覇五連覇のチャリダー部、その他関西大会や近畿大会に出場を決め

たクラブも多い。仲間への思いやりから生まれる協力と頑張りが本校の部活動の強さの秘密ではないかと思います。生徒達の頑張りや進路の結果にも表れています。今年三月の大学合格の結果ですが、難関大学である早稲田、日体大、法政、東京農大、神戸大、京都府大、大阪外大、大阪教育大、高知大などに合格者を出し、関関同立、産近甲龍の合計は一五五名に達しています。また今年の傾向として理工系の学部にも多くの合格者がでていること、薬学部にも十



喜びいっぱいの放送部

中等科

二泊三日で全校勉強会合宿

中等科教頭 植田 光

五名の合格者がでています。大学に入ってから活躍する生徒も多く、大学案内に掲載されている卒業生も出ています。先日、韓国からの高校生の訪問を受け生徒同士の交流が行われました。最近の国際化の潮流の中で、本校においても国際交流は盛んです。修学旅行は昨年度のハワイに続き今年度はケアンズで実施され、現地ではファームステ

イが組まれています。プリズベンでは希望者を対象に夏期二週間の語学研修が行われています。部活動においてもチャリダー部のヨーロッパ遠征をはじめとして、アメリカンフットボール部はアメリカで、スキー部はニュージーランドで合宿が行われています。箕面自由学園では、元氣で優しくグロウバルな視野を持った生徒が育っています。

ないかと、二年前のPTA会長の発案で取り組んできました。今後に於いても父親参加型のPTA活動を目指したいと考えています。

夏期学校中止

中等科で最も重要な行事である夏期学校の水泳訓練が中止となりました。ここ数年、異常気象といわれている中、今年も梅雨前線が山陰側に停滞し、大雨の被害をもたらしました。水泳訓練地である京都府網野町浜詰海岸も晴れ間もなく雨続きで、海水温も低く、水泳訓練が出来ないと判断し、中止を決定しました。学園では高等科も、初等科も同じ場所で行う予定であったが、いずれも中止を余儀なくされた。

◆中等科卒業生進路実績◆

本年三月に中等科を卒業した生徒の進路実績は次のとおり。

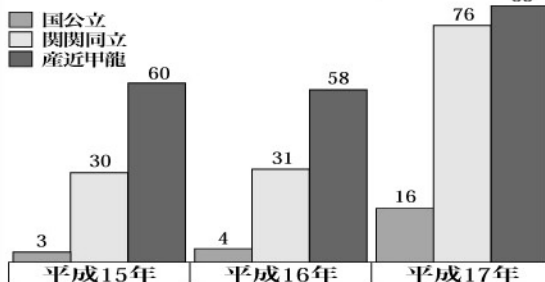
〔内部進学〕スポーツ推薦2、総合コース11、特進コース5

〔公立〕豊中1
〔私立〕神戸龍谷1、金蘭会2、履正社1、樟蔭東1、大阪女子1、クラーク国際1、向陽台1

高等科進学状況

主な大学合格者（3年間の推移）							
大 学 名	15年度	16年度	17年度	大 学 名	15年度	16年度	17年度
大阪教育大	0	0	1	高知女子大	1	0	0
大阪外国語大	0	1	1	島根県立大	0	0	1
神戸大	0	0	1	熊本県立大	0	0	1
北海道教育大	0	1	0	(国公立大学) 合計	3	4	16
北見工業大	0	0	1				
群馬大	0	0	1	関西学院大	4	6	17
千葉大	0	0	1	関西大	19	19	23
徳島大	0	0	3	同志社大	3	2	5
高知大	0	0	1	立命館大	4	4	31
山口大	0	1	0	(関関同立) 合計	30	31	76
愛媛大	1	0	0				
佐賀大	0	1	0	京都産業大	8	6	16
大阪府立大	1	0	0	近畿大	27	37	28
兵庫県立大	0	0	2	甲南大	16	5	16
京都府立大	0	0	1	龍谷大	9	10	23
釧路公立大	0	0	1	(産近甲龍) 合計	60	58	83

伸びていく難関大学合格実績



今年度(平成十七年度)の主な大学合格者が集計されました。現役合格者の占める割合は国公立で一〇〇%(十六名中十六名)、関関同立で九八、七%(七六名中七五名)、産近甲龍で九六、四%(八三名中八十名)の結果となりました。また、首都圏難関大学には早稲田大1、東京理科大3、法政大1の合計五名(うち現役四名)が、医歯薬系では歯学部で大阪歯科大1、薬学部で青森大1、日本薬科大1、横浜薬科大1、北陸大1、摂南大1、神戸学院大1、福山大1、徳島文理大4、九州保健福祉大1の合計十五名が合格しました。

PTA親睦球技会

一般的に中学二年生位になると心的離乳期という時期に入ってきます。大人から見れば「反抗期」とでもいうのでしょう。家庭に於いて口数がすくなく、難しい時期だと言われますが、



実は中学生は自分に忠実に生きようとしているだけなのです。そんな時期、父親や母親と何かで競い合い、必死に流すのでもいいのでは

幼稚園

桂門ホールでヨイ・ドン
— 春の小運動会 —

幼稚園教頭 高野 俊子

今年は長い梅雨でしたが、考えてみると春から雨の日が多かったです。年度当初の年長組進級式、入園・進級式、春の小運動会、春の遠足(年少・ひよこ組一回延期、年中組二回延期)が雨。年中組宿泊保育も年長組キャンプも途中で雨が降りました。プール遊びは何度も雨天中止。夕涼み会も直前にわか雨でした。雨にたたられた今年度ですが、その割には雨をいかけて行って諸行事をちゃんと行うことができています。春の小運動会は桂門ホールができたおかげで、何と二十年ぶりに雨天

延期をせず、室内で実施しました。開始前は、「どのようにするのか?」と不思議そうだった保護者の方々も、ホールの壁際に陣取って、すぐ目の前で年長組がクラス対抗の競技を始める、と、必死に応援し、歓声がこたまして、会場中が興奮状態。たいへん盛り上がりました。年中・年少・ひよこ組は保護者と一緒の競技です。室内ですが、広いので、十分な距離を走ったり、トネルくぐりをしたり、楽しくできました。保護者の方も真剣な表情でわが子の手を引き、おんぶをし、参加して



下さいました。学年単位での親子体操は、幼稚園の体育講師の指導のもと、親子のよいふ

初等科

五年生のふるさと体験学校

初等科教頭 小川 義人

初等科の五年生は、年三回、学校田のある岡山県美作市小房で体験学習を実施しています。この体験学習は五年生の社会科農業学習の一環で、五月の田植え、七月の農家でのホームステイ、そして十月の稲刈りと年間の農事暦の

重要な農作業を体験することを通し学習を深めています。しかもこの学習は、小房の人々と農業・生活・文化といった村の全体像にかかわっての総合的な特色をもつ ふるさと体験学校です。

一回目の五月には、田植えをします。五年生が田植えをする日は、小房のお田植え祭の日でもあり、農作物が供えられた祭壇を前に行われる神事の後、早乙女さんとともに本校五年生と地元の栗井小学校の児童も加わり、田植え歌と太鼓の拍子に合わせて苗を植えます。約一反の田に一時半ほど手



植えした後、田植え機を使って機械植えも行いますが、それが始まると同時に、子どもたちの間からため息と歓声が上がります。体験をくぐらせて、機械化を理解する一瞬です。その様子を

津山朝日新聞が今年は報道してくれていました。そして、二回目の七月は、稲の生長観察と農家でのホームステイが活動の中心です。特に農家での一泊は、五年生の子どもたちにとって一番の楽しみでもあり、宿泊させていたたく農家で夏野菜の収穫をしたり、その家庭の子どもたちと川遊びや虫取りに出かけたりと、自然のなかで様々な体験を通して、子どもたちの顔は本当に子どもらしい表情へと変化します。そして、田の稲も弱々しい数本の苗から、すでに一握りほどに分けつて太くなっています。

この稲を十月に刈り取ります。実りと収穫の喜びの時です。お米は学校に送ってもらって、全校での おにぎりの会 で味わいます。

小房の人々との交流は、こうして十四年目を迎えました。毎年五年生は小房の人々の温かさや優しさに包まれて、充実した農業学習を行っているのです。

◆ 初等科卒業生進路実績 ◆

本年三月に初等科を卒業した児童の進路(合格)実績は次のとおり。

- (大阪府下) 内部進学7
- (男子校) 清風2、明星1
- (女子校) 大阪女学院2、大谷2、梅花1、近大付属3
- (共学校) 追手門2、追手門大手前1、関大1、開明1、同志社香里2、履正社2
- (国立) 大阪教育大学附属池田1
- (兵庫県下)
- (男子校) 甲南(トウレーヌ)1、報徳学園1
- (女子校) 甲南女子1、親和1、神戸女学院1
- (共学校) 神戸龍谷1、仁川1、雲雀丘3
- (奈良県下)
- (共学校) 帝塚山1
- (その他) 土佐塾1、岡山1、公立2



ようしく、
七四期生の幹事です。

第十五回 関東支部
総会のご案内

日時 9月30日(土) 正午より
場所 KKRホテル東京 11F 「丹頂」
(東京都千代田区大手町1-4-1)
会費 9,000円(学生は半額)
問合せ 関東支部事務局
! 城戸崎 保博(23期)
03-3465-5188
" 奥田 良子(34期)
0422-46-8983

◎年齢を超えた楽しい集まりを目指しています。一人でも多くの同窓生の参加をお待ちしております。

中学校長になりました

三三期 吉田 忍さん

今春、学園の卒業生でもある理科の吉田忍先生が中学校長に就任されました。夏休みも夏期講習、オーストラリアの語学研修の引率にと大忙し。ちょうどオーストラリアからお帰りになってすぐに、いろいろとお話を伺いました。

(文責 四八期 岸村浩司)

◎オーストラリアの語学研修はいかがでしたか。

吉田 語学研修は、英語科主催で本校の中・高校生から希望者を募り、夏休みに行っています。今年は、オーストラリアのブリスベン近郊の町で、十二泊のホームステイ。生徒たちは各自別々のお宅でホームステイしながら、午前中は本校生徒だけの英語クラスで勉強し、午後はホームステイ先の子ともさんの通う学校の同じクラスで勉強をしました。

正直、しんどかったあ。引率なので、ホテル滞在でも良かったのですが、「よしどうせ行くなら生徒と同じようにホームステイをしてやろう」と。そうしたら、ホストファミリーとのコミュニケーションで苦労しましたよ。私のホストファミリーは、お子さんが独り立ちされた私と同世代のご夫婦でした。一応、日本を出発する前に「英語はしゃべれません」とメールしたら

「私たちの日本語よりはうまいはず、心配しないで」と返信がありました。実際お会いして、同年代なので家族の話とか話は合うのだけれど、英会話力がないので踏み込んだ話が来ない。英文を頭の中で組み立ててからでないといやべれない私は、ご夫妻の口元をじつと見つめて一言も聞き漏らすまいと毎日必死でした。それでも、旅行の「トラベル」は「トラブル」にしか聞こえなかったり。夜、寝室に入るとぐたぐたで、すぐ熟睡。日本ではなかなか眠れないのに(笑)。生徒もたいへんやっただと思います。でも、きつという経験になっているでしょう。

◎中学校長はいかがですか。

吉田 思いもよらないことで、この人事が出た時はまさに青天の霹靂でした。ちょうどここ数年、高校の教頭として、主事の吉野耕史先生(三三期)と、生徒の学力やクラブ活動等いろいろな面でのさらなる向上を目指して試行錯誤を繰り返している最中でしたから。中学校長になりましたが、今年は高校副校長も兼務しています。ですから、中・高の教職員をもっと密につなぐ太いパイプになれたらと思っています。また校長や副校長という厳めしい肩書きにとらわれるのではなく、常に中学生や高校生にとって身近な存在でいられたらと思います。そして生徒も教師もやりがいのある毎日であるようにというのが一番の願いです。

◎今年で教師生活三十二年と聞きますが、学園の教師になられたきっかけは。吉田 教師としては三十二年ですが、学園との付き合いは長いですね。小学校から中学、高校と十二年過ごしましたから。大学を出て一般企業に就職していましたが、教師として戻って来たのは三十歳の時です。太田武先生や塚本勝先生が「吉田君、そろそろ学園に戻って来い。」とお声をかけて下さったのがきっかけです。

塚本先生には、中三の時に私が運動場横の竹藪でまむしに噛まれた時、先生が自らの口で毒を吸い出して下さいました。そのあと、校務員の岸本さんが「救急車よりも速い。わしの自転車に乗り！」と荷台に私を乗せて池田市民病院まで連れて行して下さいました。お二人は私の命の恩人です。その塚本先生が、私が学園に戻って来ることを望まれたのですから、うれしかったですね。

太田先生には、教師をご退職される日、先生の使われていた白衣を私に下さいました。先生に化学を教えてもらって化学の教師となった私としては、化学はお前に任せただ、頼むぞ」といわれているようで、その白衣を今も大切にしています、私の宝物です。

◎これまでの教師生活での様々な取り組みをされたと思うのですが。

吉田 要領の悪い私は教科指導や行事において生徒にどれだけ自分の時間を使えるのか、を問いながら教師生活してきましたように思います。

クラスの文化祭での取り組みでは、能勢の牧場において、生徒と一緒に十泊十一日の牧場体験を夏休みにしたこともありました。午前四時に起床、放牧、搾乳、草刈。慣れない仕事を早朝から日が沈むまでやるのですが、生徒は音を上げずにやり通しました。その時、牧場体験の展示以外に、小体



育館の舞台発表にも参加しようと、牧場で寝る前に合唱の練習を毎日しました。河畑智史先生や土田理佳先生(五十期)が高一で、担任をさせてもらっていた時です。その時、いつかは学校全体で合唱祭が出来たらと思いました。四年後、高三の私が担任をするクラスから自治会に合唱祭開催を提案しました。音楽科の正親一郎先生のご協力もあり、合唱祭開催決定。ところが、職員会議で受験前の高三の出場はダメとなり、あの時の生徒たちは本当にかわいそうでした。でも、この合唱祭が成功し、高三生徒の出場出来なかったらしい思いも伝わったのか、翌年には高三も出場しての全体行事へ。その後、若い先生方の努力で現在の立派な合唱祭になりました。また、生徒が作った十人乗り手こぎボートで琵琶湖の横断をした学年の時もありました。その二年後、中学担任となり中学生とカヌーを七艘作り、京都宇治川の最上流から大阪中之島までを下る一泊二日の取り組みへと広がります。

障害のある子どもたちとその保護者、学園生徒や卒業生が一緒に行う「ワーカーキャンプ」もしました。これも夏休みに行うのですが、十三年続きました。地主の方が天橋立近くの山を提供して下さい、そこを我々が切り開いてキャンプ場を作る取り組みです。毎回総勢八十人くらいの参加者があり、障害の有無に関わらず、寝食を共にし作業をしていくうちに、お互いを理解し合い多くを学びました。その延長として一週間の四万十川、川下りをしたこともあります。

◎休日、ご家族とは。

吉田 高三の夏期講習があるので夏休みもほとんど学校です。家族もお父さんは休みでも学校に行くのが普通と思っています。子どもが小さい時の家族旅行は、高浜で一泊二日の海水浴。私は高浜での夏期講習が終わってすぐまた中津留吉さんの民宿へUターンです。六十歳になった時、苦労をかけた妻をねぎらう為に思い切って休みを取り、妻と一週間のヨーロッパ旅行をしました。妻は「こんなに長い休みも取れるの？」と。

◎今後の抱負等を聞かせて下さい。

吉田 せっかく幼小中高とあるので、最終目標としては小学校は幼稚園から、中学は小学校から、高校は中学から、それぞれ下から上がってきた子どもたちが軸となって、学園全体を発展させたいですね。まずは、中学生、高校生には学園に来て良かったと思ってもらえる学校作りをこれからしていきたいです。そして、卒業生には誇りを持って母校の名を名乗ることが出来る学校、自分の子供を入れたい学校です。ご存じのように学園は卒業生と保護者そして教職員で成り立っているめずらしい経営体系です。卒業生の力なしには考えられません、よろしく願います。

ボランティアでW杯ドイツ大会へ

七十期 大坪 麗さん

去る七月九日に感動と興奮のうちに閉幕したサッカーワールドカップドイツ大会。ドルトムントのキャンプ場でボランティアとして活動されていた大坪麗さんにインターネットを通してお話を伺いました。

(文責 五二期 馬場佐知)

◎ボランティアには、どのような経緯でなつたのですか。

大坪 第二外国語でドイツ語を専攻していたので、大学三回生の後期から一年間交換留学でドイツへ留学しました。帰国後、卒業間近にもかかわらず日本で就職することに魅力を感じず、もう一度ドイツへ行きたいという思いが強くなりました。どうかしてドイツに行けないかと考えていた時、ドイツの国際ボランティア団体(IJGD)が日本の国際ボランティア団体(NICE)を通して、W杯ドイツ大会のボランティアを募集しているのを知り、「これだ!」と思って、すぐに申し込みました。

◎ボランティアの具体的内容とは。

大坪 試合会場の一つ、ドルトムントに



ブラジルのサポーターと一緒に(2列目左から2人目が大坪さん)

設けられた、試合を見に来るファンの方たちが泊まるキャンプ場での仕事をしました。ドルトムント：あの日本が辛酸をなめた街です。

仕事は朝六時〜十二時、十二時〜十八時、十八時〜二十四時の三つのシフトがあり、十二人のボランティアがゲスト(ファン)の為の食事の準備やキャンプ場の施設内の清掃などを交代でします。

◎ドルトムントはどうでしたか。

大坪 試合がある日はその国の人たちがあふれます。ちよつと危険な時もありました。試合がない時は比較的落ち着いていますが、毎日街の広場にある巨大スクリーンで全試合を放映しており、ドイツチームの試合がない日でも各国のサッカーファンや地元の人たちが試合を観戦し、いつも盛り上がっていました。また、スタジアムで試合観戦出来ないファンたちが広場に繰り出し、広場が満員で入れなくなることもありました。

◎日本とドイツを比べるとどうですか。

大坪 日本人とドイツ人の似ているところは、ドイツ人も基本的に勤勉なところ、そんなドイツでも日曜日はほとんどの店が休業するので、日本のシステムに慣れているとドイツでは生活しにくいかもしれません。夏は乾燥していてとても暑く、夜八時を過ぎてもまだ明るいので驚きました。日本と違ってドイツにはクーラーがないところが多く、今年の猛暑にはまいりました。

◎ボランティアをしてみようでしたか。

大坪 ボランティアはドイツ、メキシコ、コロンビア、ロシア、韓国、そして日本と様々な国籍の人たちの集まりでした。もちろん、母国語が違うので、共通言語は英語。最初は意思疎通がうまくいかなかったり、ボランティア意識の違いなどで苦労しましたが、皆で話し合つて解決していくうちに仲間の絆は深まってきました。また、一緒に働いたボランティアだけでなく、施設で働いていたドイツ人、様々な国から来たゲスト、近所に住んでいて毎日遊びに来るドイツ人の若者たちと一緒に試合を見て盛り上がり、夜中に踊ったり、歌を歌ったりと、本当にいろんな国籍の人が一箇所に集まって交流する、普通の社会人ではなかなかできない素晴らしい経験をしました。国籍が違つても、文化や言葉が違つても、人と人とは国境を越えてつながってゆけると実感しました。

◎今後、どのようなことがしたいですか。

大坪 国際言語を学びたくて関西外国語大学に進学しましたから、やはり将来は外国と関わる仕事に就きたいとずっと思っていました。今回のボランティア活動でいろんな国の人と接し、世界への視野が更に広がりました。今後は、今回のボランティアで知り合った南米の人たちの影響もあり、英語に次ぐ世界共通語であるスペイン語をマスターし、日本と外国との交流の場となるゲストハウス(世界中から集まるバックパッカーのための安宿)で働きたいと思っています。でも、スペイン語をマスターした後に乗組員としてピースボートで世界を旅するのもかなり魅力的ですね。言語への、そして海外への魅力は高まる一方です。

◎高校時代の思い出は何ですか。



ボランティア仲間との寿司パーティー(左から3人目が大坪さん)

大坪 一年生の時参加した二週間のオーストラリアへの語学留学。あれに参加していなければ、外国という世界に今の自分は存在しなかったかもしれない。

また、絵本を作つてネパールに送つたり、モンゴルのストリートチルドレンへの冬物衣料支援など、人権文化交流研究部での経験でさらに外国への視野が開かれたように思います。いろいろ考えさせられる課題に対して、顧問の浅田日出彦先生や一年生の時の担任だった広瀬一平先生、それからずつとお手伝いくださっていた重本知子先生から、その都度的確なアドバイスをいただきました。

いつでも何ごとにも全力投球。体力に自信があるのは、バドミントン部に所属していたから。顧問の小南勝先生の特訓の成果かな(笑)。

◎学園現役生に一言お願いします。

大坪 大学を卒業した今、就職という言葉に惑わされながらも自分が信じた道を歩んできました。人生は一度きりしかない!これから将来について悩むこともあると思いますが、自分が納得できる道に進んでください!

夢の途中

六八期 小泉忠久

私の母、美容師小泉千加子が今年の四月に心斎橋にトータルビューティサロンをオープンさせ、同時に亜紀書房から「私のハサミはなぜひとをひきつけるか?」という本を全国出版致しました。この本の内容は、すべての人達に希望や勇気を与え、辛い時や悲しい時に、それを乗り越える強さのヒントも与えてくれます。身びいきではなく、私自身一人の人間として大きな影響を受けました。

私自身、現在美容師として母と一緒に頑張っていますが、自分の努力や苦労など、まだまだちっぽけな物と気づかされ、逆に大きな希望を与えてくれる本です。

過日、紀伊国屋書店に並ぶその本を見た時、矢も楯もたまず自ら数冊を購入し、その足で母校に向かいました。ただ純粋に先生方に読んで頂きたかった……ただそれだけでした。

私は箕面自由学園の卒業生である事を誇りに思います。なにがあつても一生懸命諦めずにがんばつていればいつか報われることを、誰かが認めてくれることを学びました。加えて、私をここまで勇気づけてくれた本を、そんな学園関係の皆様、特に後輩達に読んでもらいたいと思います。

みんな、まだまだ夢の途中と
思うから……



同期会だより

テニス部OB・OG会

七期 阿部 ちはる

私たちは、三月十二日に五年ぶりの第六回テニス部OB・OG会を行いました。上は六三期からは今年卒業した七四期まで、吉田先生、町矢先生、西田先生合わせて、合計三十五名が出席しました。お昼は少し肌寒い中、外で焼きそば・おにぎりを食べ、久々に会った仲間たちと昔話に花が咲きました。前日のあいにくの雨で、テニスコートが使えず予定していた紅白テニス大会が出来ませんでした。体育館を利用して紅白卓球大会を行いました。初めてお会いする先輩とダブルスのペアを組み緊張しながらも、同じテニス部員として、団結して試合に臨みました。先輩とは、お互いの時代のテニス部の話などをして、交流を深めることが出来ました。試合結果は僅差で紅組が勝利を得ることができました。優勝商品として、紅組にはお菓子が配られ、先輩・後輩問わず、白熱した試合となり、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

や遠方に住んで来られない人、仕事の都合で欠席をやむを得なかった人など全員が集まれない状態でしたが、いつかは一同会して百五十名全員が出席出来るように今後もOB・OG会を開催していきたいです。今回来れなかった方、この会報を見てくれていたら高等科テニス部顧問西田先生、町矢先生まで是非ご連絡下さい。

兄弟姉妹三年八組

七四期 奥田 英治

僕たち高校五三回生三年八組のメンバーは全員の入試がおわった三月に高校生活の締めくくりに、みんな制服を着て、教室に集まり鍋パーティー同窓会をしました。

朝早くに何人かが鍋やガスコンロを持ち寄り、買出しにいったりと、準備に大忙し。けれどみんな楽しげな騒ぎながらの準備となりました。いざ鍋パーティーが始まると、みんなと三年間の楽しかったことや、つまらなかったことなど、いろんなことを喋り、懐かしさを感じました。それにもうこの仲のいいメンバーと毎日会わなくなるし、なかなか全員そろつことも今後はあまりないだろうと思うと、とても寂しかったです。

そしてみんな食べ終わって、片付けもし終わったあと、体育館でドッチボールをしました。とっても盛り上がり、楽しかったなあ。こうして第一回鍋パーティー、無事に終了。四月に僕は花見同窓会をしまし

た。みんな気持ちが同じだったのか、想像以上に集まりがよく、朝から楽しむ事ができました。それぞれ始まったばかりの大学生活を楽しんでいる様子で、お互いに大学生活(友達・サークル・バイト等)について話をしたりと会話が途切れる事なく盛り上がりました。中にはキャッチボールやサッカーをする子もいて、男子も女子も関係なく楽しんでいました。夕方になりだんだんと天気が怪しくなってきた、ついに僕達には付き物の雨が降り出しました。さすが特進。持ち前の団結力ですぐに片付けを済まし、場所を移しボーリング。花見に参加できなかった子も、少しだけでも思ったのか顔を出す子もいました。夜はみんなでご飯を食べに行き、結局一日中一緒にいることになりました。やっぱり、それぞれ新しい生活や環境ができて、クラスのみんなと過ごす時間というのは居心地のいい場所なんだと感じました。

そして五月にまたまた体育館同窓会をしました。全員出席。ドッチボールにバスケットなど汗だくになって夜十時をまわっても遊んでいました。

また八月の最初に勉強合宿にも数人で参加しました。なんだか恥ずかしかったけれど、先輩に合宿のよさや大切さを伝えられたらいいなと思い、行きました。やはり、居眠りをする子や時間をもてあましている子などがいてもったいないなあと感じましたが三年前の僕たちを見るようで、これからの成長ぶりを楽しみにしています。

そして八月末に少人数で卒業旅行もかねて沖縄に行くことにしています。さすがに旅行になると準備などが大変でこの旅行が終わると、僕はしばらくは幹事を休業したいと思います。

そして最後に一言。こんな僕たちを三年間担任してくださった西田志より先生、本当にありがとうございました。

「お願いしまあ〜す」

同期の桜ではありませんが仲間同士で集われたら、楽しい思い出話をメールに書いて同窓会まで送ってくださる携帯の写真を添付してもらえるととっても嬉しいです。かたくりの文章でなくて、メール言葉でOKです。同窓会の会報に掲載いたします。メールの件名には「同窓会宛」としてください。もちろん、FAXでイラストや手書きの文章を、送ってくださっても結構です。

FAX 06-6843-3764 / メールアドレス ms@mm.newweb.ne.jp

本紙は年一回発行に

同窓会報は昭和五四年、初等科・中等科・高等科それぞれの同窓会が一本化した時に第一号が発行され、年に二から三回の発行になり、現在発行部数一万四千部で同窓会活動の中核事業になっている。広報スタッフは配布形態を改善するなど合理化に努めてきたが、年々増加する発行経費は同窓会財政を圧迫しており、今年度より年一回発行に戻すことが、六月十七日の役員会で決定された。

これを機に、広報委員会としては、一層読みやすい会報に心がけるとともに、皆様からの同窓生情報を事務局に連絡いただき、充実を図りたいと考えている。今後また年二回の発行ができるよう、終身会費・年会費の納入をよろしく願います。

『ついに発売！
大阪のおばちゃん、
チャリリーダーになる』

学園のシニアチャリリーダーディングチーム「ビューティーベアーズ」の本『大阪のおばちゃん、チャリリーダーになる』が、七月二十一日に産経新聞出版より出版されました。著者は、本校卒業生(五二期)で元高等科国語科教師の馬場佐知さん。なんと「まえがき」はチャ部顧問の富田秀司先生がお書きになっています。

「生まれ変わったチャリリーダーになりたい！」と日頃から、そう思っていたチャ好きのおばちゃんたちの笑い涙のチャ挑戦物語。おばちゃんたちのパワー溢れる奮闘ぶりは、その明るくイキリキャラクターと相まって、我々に大切なことを教えてくれる。「人生は、いつも明るく前向きに。そうすれば心が豊かになる」と。(産経新聞八月十四日広告より)

また、八月二十一日〜二十五日には毎日ラジオ放送の「ありがとう浜村淳です」の「ファミリア劇場」のコーナーにも登場。浜村淳さんの独特の味のある語りとBGMや効果音によって、本から文字が飛び出したような『大阪のおばちゃん、チャリリーダーになる』の世界が広がりました。



「発行」産経新聞出版

〔定価〕一四七〇円(税込み)

※最寄りの書店で品切れの場合は、産経新聞出版 〇三三三九六七五五までお申し込み下さい。

(文化講座) 来年はあなたも参加しませんか?

緑豊かな学園で、心豊かな土曜の午後をお過ごしください。『箕面自由学園文化講座』は平成13年度に開講しました。どの講座も経験や年齢は一切問いません。皆様の興味がある分野を元学園の先生方がご案内します。

音楽 私たちのまわりには、古くから親しまれている日本の童謡、唱歌、歌曲、また世界の音楽にも様々なジャンソン、きらめくカンツォーネなど、新世紀の若者や子どもたちに伝えていきたい歌がたくさんあります。基本となる発声はもとより、歌詞の持つ意味も解説し、この講座ならではの、その言葉の持つ色彩を歌い上げます。みなさんも思いのたけを歌にたくししましょう。

陶芸 学園では陶芸に必要な施設を開放し、ベテラン講師の指導により、充実した内容の講座が続けられています。土に触れて、あなたの感性を表す作品をつくる充実感を味わってみませんか。楽しい週末のひとつが待っています。

歴史 旅行も良いですが、小旅行や散歩も良いものです。この講座では、講師が訪れた土地で感じた想いや学んだ歴史をご紹介します。そして三月にはバスツアーを企画しています。今年は「行ってみたい町」と題して奈良・三輪・葛城・飛鳥・吉野の散歩の話です。教科書には出てこない歴史散歩のお話、ステキですよ。

健康 ヨーガ ゆっくりとしたヨガの体操とやさしい呼吸法をおこないながら、心身のバランスを整えていきます。肩こり疲労の回復、ストレスの解消と人間が本来持っている免疫力を高めます。

問い合わせ先 ○六(六八五二)七五九五
文化講座担当者まで。



平成18年度予算

自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日			
収入の部 (単位 円)			
科目	18年度予算額	17年度予算額	差異
前年度繰越金	2,000,000	8,000,000	△6,000,000
人会金収入	4,800,000	3,750,000	1,050,000
年会費収入	300,000	400,000	△100,000
終身会費収入	1,000,000	1,500,000	△500,000
利息収入	800,000	800,000	0
寄付金収入	0	0	0
総会収入	0	0	0
名簿収入	0	0	0
雑収入	0	0	0
預り金収入	0	50,000	△50,000
前期未収入金	0	0	0
合 計	8,900,000	14,500,000	△5,600,000

年会費+終身会費=1,300,000-1,900,000=△600,000

平成17年度決算

自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日			
収入の部 (単位 円)			
科目	予算額	決算額	差異
前年度繰越金	8,000,000	6,510,464	△1,489,536
人会金収入	3,750,000	3,500,000	250,000
年会費収入	400,000	417,318	△17,318
終身会費収入	1,500,000	1,710,000	△210,000
利息収入	800,000	796,081	3,919
寄付金収入	0	1,850,000	△1,850,000
総会収入	0	201,000	△201,000
名簿収入	0	0	0
雑収入	0	214,700	△214,700
預り金収入	50,000	0	50,000
前期未収入金	0	0	0
合 計	14,500,000	15,199,563	△699,563

(単位 円)			
支出の部			
科目	18年度予算額	17年度予算額	差異
総会事業費支出	300,000	4,800,000	△4,500,000
事務局費支出	1,300,000	1,300,000	0
旅費交通費支出	100,000	100,000	0
通信費支出	1,400,000	1,400,000	0
印刷費支出	1,100,000	1,100,000	0
会費報償費支出	350,000	350,000	0
会議費支出	50,000	50,000	0
渉外費支出	600,000	900,000	△300,000
慶弔費支出	10,000	100,000	△90,000
基金支出	1,000,000	2,300,000	△1,300,000
寄付金支出	0	0	0
預り金支払支出	0	0	0
予備費	0	0	0
前期未払金支払	0	0	0
次年度繰越金	2,690,000	2,100,000	590,000
合 計	8,900,000	14,500,000	△5,600,000

(単位 円)			
支出の部			
科目	予算額	決算額	差異
総会事業費支出	4,800,000	1,309,351	3,490,649
事務局費支出	1,300,000	1,210,747	89,253
旅費交通費支出	100,000	374,920	△274,920
通信費支出	1,400,000	1,388,230	11,770
印刷費支出	1,100,000	1,630,955	△530,955
会費報償費支出	350,000	43,445	306,555
会議費支出	50,000	109,090	△59,090
渉外費支出	900,000	499,148	400,852
慶弔費支出	100,000	5,000	95,000
基金支出	2,300,000	2,300,000	0
雑支出	0	0	0
寄付金支出	0	5,069,953	△5,069,953
預り金支払支出	0	0	0
前期未払金支払	0	0	0
予備費	0	0	0
次年度繰越金	2,100,000	1,258,724	841,276
合 計	14,500,000	15,199,563	△699,563

短 信

放送部
六月十八日に第五三回NHK杯全
国高校放送コンテスト大阪大会(参
加三校)の決勝が行われた。本校

からは予選で勝ち残った朗読部門二
名・番組部門四作品が参加。結果は、
朗読部門一位 成瀬希・六位 阿部穂奈
美、ラジオドラマ部門一位(おとなの
幼稚園)・三位(輪)、ラジオドキ
ュメント部門(リアルリンク二〇〇
六)、テレビドラマ部門一位(『ビビ

祝! ゴールデンベアーズ六連覇

八月二七日に国立代々木競技場第一



体育館で行
われた「ジ
ヤパンカッ
プ二〇〇
六」に、今
年も高等科
チアリーダ
ン部ゴール
デンベア
ズが出場。
スピード感
あふれる高
度な演技を
披露。二位に大差をつけたの優勝で、
六連覇の快挙を成し遂げた。

毎日放送の番組「ちんぷいぷい」

「高校生カレ甲子園」に、家庭科
部三年八島朋子、塚元典子、二年高橋
真亜子が出場。応募総数四九校から書
類審査を勝ち抜いた十六校により七月
十七日予選が行われ、本校を含む八校
が予選を通過した。本戦は二校ずつが
対戦する方式で、我が校は、関西学院
と対戦。八月一日、毎日放送「ちんぷ
いぷい」の番組内で、学校と家庭科
部紹介のVTRが流され、カレの実
演と出演者への試食で大好評を博した。
翌二日は、大阪城公園での「オーサカ
キング」で関西学院と百食完売する早
さを競い、圧勝して決勝に進出した。
八月四日決勝では惜しくも優勝は逃し
たものの、技術は大変評価され、特に
自慢のタンドリキンは人気が高か



ご注意! 学園卒業生宅に「本校卒業生」あるいは「本校事務」と称して携帯電話や出身大学等を聞きだす電話がかかっているようです。この件は自由学園と一切関係ありませんので、答えない様にしてください

海野一隆先生の死を悼む

高等科教頭 吉野耕史(三三期)

大阪大学名誉教授海野一隆先生が今年五月四日に永眠されました。先生は高校創設期から本校にご出講され、私たち高校十二回生まで教えていただいたのではないのでしょうか。

私は高校を卒業してからも指導していただきました。大学・大学院と東洋史を専攻した私は京都大学人文科学研究所の研究会への出席を許され、そこで海野先生と故木全先生に再会することになりました。当時既に東洋地理学史の大家であった先生と「なぜお前のようなものが親しく話せるのか」と他

の先生に不思議がられました。そのとき、「海野先生は私の高校時代の恩師です」と胸を張って応えたものです。人文研の帰りの市バスで一緒にになり、私のようなものにも熱心にご研究の話がされた先生は、まさに生涯学習と言うにふさわしい方でした。

謹んでご冥福をお祈りいたします。先生と初期の生徒たちとの交流については『同窓会報』第三六号の座談会で太田元校長が語られています。(参照下さい)

訃報

海野 一隆(旧職員) 平成十八年五月 四日
 岩崎 隆一(六期) 平成十七年二月 二日
 青木 正也(十期) 平成十八年八月 三日
 和田 利雄(三三期) 平成十八年三月
 斎藤(大野)稚子(三三期) 平成十八年六月
 中村 啓史(七二期) 平成十八年六月 一日

編集後記

▽つたない広報委員長としての初仕事。年に一度の発行となり、少し肩の荷が下りたものの、紙面の関係で在校生の活躍が少ししか載せられなくて残念でした。九月三日の学園まつりには、是非学園坂を登って来て下さい。元氣あふれる母校を實際にご覧下さい。

村上記

平成19年度 募集要項

幼稚園

募集人員 3年保育 66名 2年保育 53名 1年保育 若干名
 検定料 3,000円
 願書受付 平成18年(月) 月 日(水)
 選考期日 10月(木) 日
 合格発表 10月(金) 日速達郵送
 入園金 3年保育児 110,000円
 2年保育児 100,000円
 1年保育児 90,000円
 保育料 3年保育児 月) 24,000円
 1・2年保育児 月) 23,000円
 その他 他TA会費、P後援会費、積立金、給食費、バス代(利用者のみ)
 募集説明会 【体験入園】
 平成18年9月2日(土) 10:00~11:30
 【保育見学会】
 平成18年9月8日(金) 10:00~11:45

初等科

募集人員 7(男・女)
 検定料 15,000円
 【前期入試】 願書受付 平成18年10月10日(火)~17日(火)
 選考期日 (面接) 10月17日(火)、18日(水)、19日(木)
 (適性) 10月21日(土)
 合格発表 10月23日(月) 速達郵送
 【後期入試】 願書受付 平成19年2月 1日(木)~6日(火)
 選考期日 (面接) 2月 7日(水)、8日(木)
 (適性) 2月10日(土)
 合格発表 2月10日(土) 速達郵送
 入学金 220,000円(内部進学110,000円)
 学費 420,000円
 その他 施設費、PTA会費、後援会費、積立金、給食費
 入試説明会 (前期) 平成18年9月16日(土) 10:00~11:30
 (後期) 平成19年1月31日(水) 10:00~11:30

中等科

募集人員 7(男・女)
 検定料 16,000円
 選考内容 国語・数学の学力テスト、面接(保護者同伴)
 【A日程】 願書受付 平成19年1月9日(火)~19日(金)
 選考期日 1月20日(土)
 合格発表 1月20日(土) 速達郵送
 【B日程】 願書受付 平成19年1月9日(火)~20日(土)
 選考期日 1月21日(日)
 合格発表 1月21日(日) 速達郵送
 【C日程】 願書受付 平成19年1月15日(月)~26日(金)
 選考期日 1月27日(土)
 合格発表 1月27日(土) 速達郵送
 【D日程】 願書受付 平成19年1月22日(月)~2月2日(金)
 選考期日 2月3日(土)
 合格発表 2月3日(土) 速達郵送
 入学金 220,000円(内部進学110,000円)
 学費 492,000円
 その他 施設費、PTA会費、後援会費、積立金
 入試説明会 【説明会】
 平成18年9月16日(土)、10月14日(土)、平成19年1月13日(土) いずれも10:00~
 【体験入学・プレテスト】※要 事前予約
 平成18年11月4日(土)、12月2日(土) いずれも10:00~

高等科

募集人員 320名(男・女) ※特進・総合コース
 検定料 16,000円
 選考内容 国語・数学の学力テスト、面接(専願者のみ)
 願書受付 平成19年(月) 月 日(火)
 選考期日 2月(金) 日
 合格発表 2月(日) 日 速達郵送
 入学金 220,000円(内部進学110,000円)
 学費 492,000円
 その他 施設費、PTA会費、自治会費、後援会費、積立金
 入試説明会 【オープンキャンパス】※要 事前予約
 平成18年9月30日(土) 14:00~ クラブ体験のみ
 【説明会】
 平成18年11月4日(土) クラブ体験あり
 1 (土)、12月2日(土) いずれも14:00~